

「コロナとのつきあい方滋賀プラン」に基づく 当面12月末までの対応について

滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

基本的な感染対策の徹底！

- 手洗い、マスクの着用、3つの密の回避など
- 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

大阪府をはじめとする**感染拡大地域**（※）

および**京都府**への飲食やレジャーなど、**不要不急の外出は極力控える！**

- 飲食やレジャーなどできるだけ県内で楽しみましょう！

※飲食店の営業時間の短縮の要請等がなされている地域 など

おだやかな年末年始を迎えるために

- 普段接する機会のない方と会われる場合には、事前にお互いの体調確認を！
- 帰省の2週間ほど前から、「5つの場面」に注意し、感染リスクを下げる行動を！

感染リスクが高まる



「5つの場面」

① 飲酒を伴う懇親会

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



⑤ 仕事から休憩室などへの居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



年末年始の感染対策について

- 基本的な感染対策(手洗い、マスクの着用、3密の回避など)の徹底！
- 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意！
- 寒い環境でも換気を実施し、適度な加湿
- 普段接する機会のない方と会われる場合には、直近10日間のお互いの体調確認を！

帰省や旅行について



- 帰省の2週間ほど前から、「5つの場面」に注意し、感染リスクを下げる行動を
- 体調に違和感がある場合は帰省・旅行を控える



忘年会・新年会・親戚との会食等について



- 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を！



少人数



短時間



感染対策を実施しているお店で

初詣について



- 神社の対策 例

- お賽銭箱を例年より幅広く
- 並ぶ位置の指定
- 「マスクの着用」「大声での会話を避ける」などの案内



- 県民の皆様

- 基本的な感染対策の徹底
- 時期や時間帯をずらし
(早朝・夕方などに参拝)



混雑等を回避し、**静かな参拝を**



感染リスクを下げながら

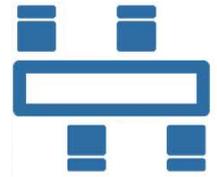


会食を楽しむ工夫

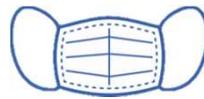
- 箸やコップは
使い回さない



- 席の配置は
斜め向かい



- 会話する時はなるべくマスク着用



- 感染対策を
実施している
お店で



- 体調が
悪い人
は参加
しない



- 飲酒をするのであれば、

- ①少人数・短時間で
- ②なるべく普段一緒にいる人と
- ③深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で

